

クライアントメール設定変更方法

--- Mozilla Thunderbird Ver.60.3.2 ---

ご利用中のメールソフトの設定に独自ドメインが設定されていますと、送受信の際に警告が表示される場合がございます。警告が表示されないようにするための設定変更となります

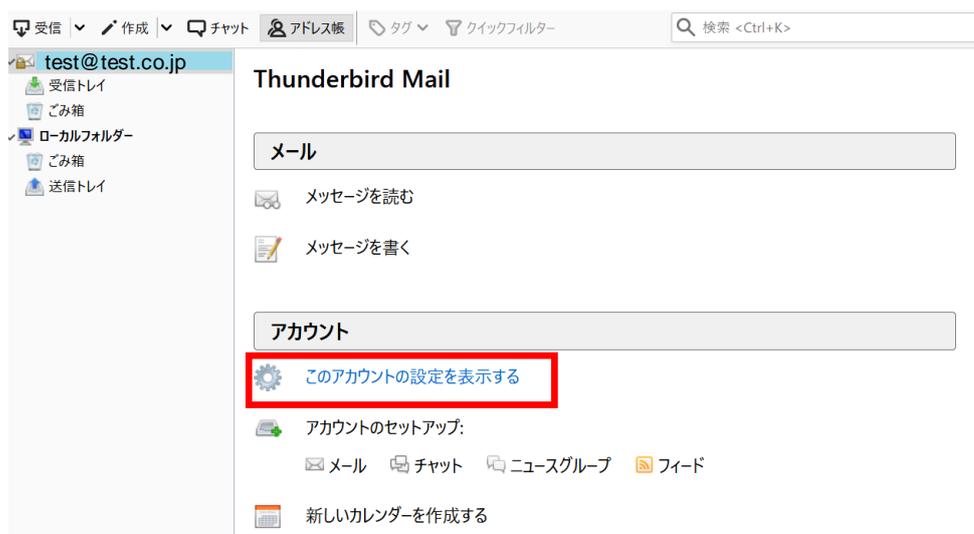
警告が表示される条件として、以下の全てを満たす場合にのみ、発生いたします。

1. メール送受信に暗号化通信を利用している
2. 送受信サーバに独自ドメインやIPアドレスを設定している

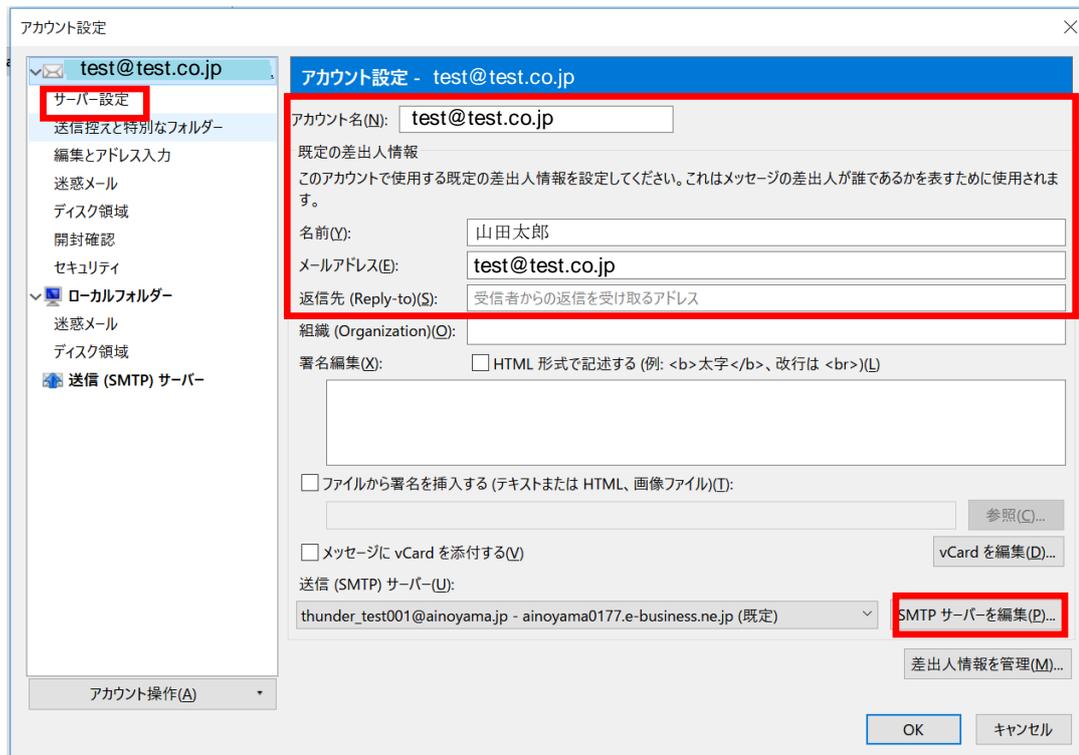
なお、現在「メール送受信に暗号化通信を利用していない」場合においても、設定変更を行うことにより、メール送受信を安全に行っていただくことが可能となります。

別紙の[e-service! ご登録情報]をご参照の上、設定を行って下さい。

1. Thunderbird を起動し、[このアカウントの設定を表示する]をクリックします。



2. [既存メールアカウントのセットアップ]画面が表示されます。
e-service!ご登録情報を参照し、任意の設定情報を変更します。



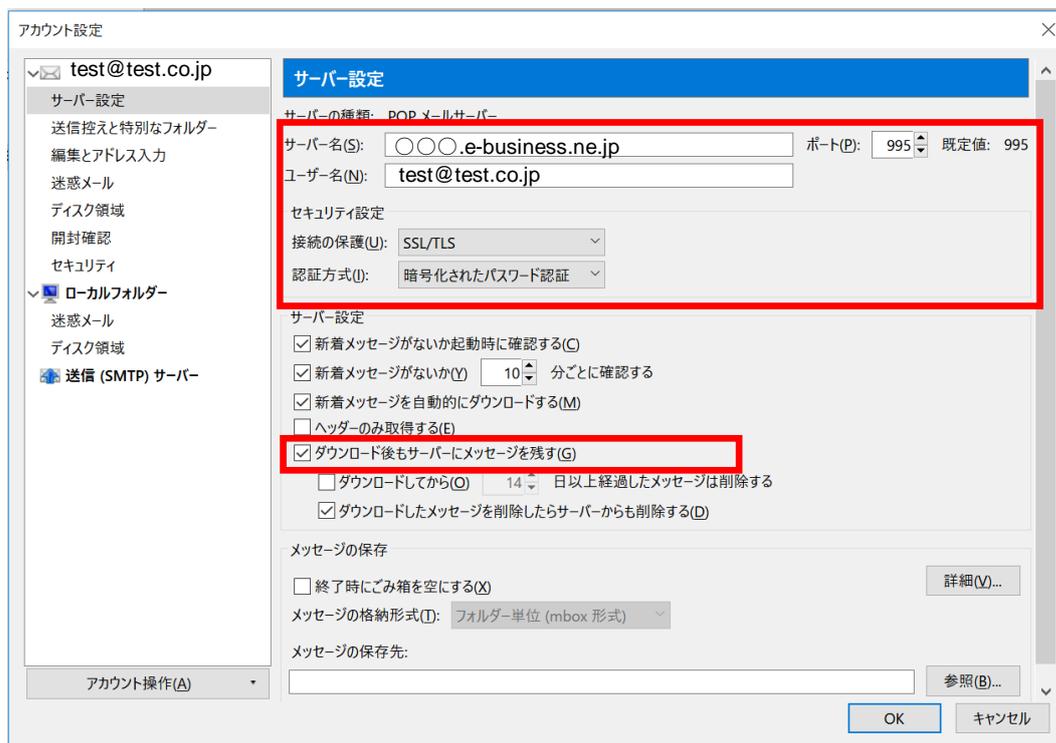
アカウント名	アカウントの表示名を入力します。 初期登録時はメールアドレスが設定されています。
名前	お客様のお名前を入力します。 この名前は、メール送信時に送信者として相手に通知されます。

上図で[SMTP サーバーを編集]をクリックすると、[送信 (SMTP) サーバー]画面が表示されます。

サーバー名	e-service!ご登録情報に記載の、 メール情報(暗号化用) 送信メール(SMTP)サーバ名 例) 〇〇〇.e-business.ne.jp
ポート番号	465 と入力
接続の保護	SSL/TLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証
ユーザー名	メールアドレス

設定変更が完了したら、[OK]をクリックします。

上図で[サーバー設定]をクリックすると、[サーバー設定]画面が表示されます。



サーバー名	e-service!ご登録情報に記載の、 メール情報(暗号化用) 受信メール(POP)サーバ名 例) 〇〇〇.e-business.ne.jp
ユーザー名	メールアドレス
ポート	995
接続の保護	SSL/TLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証
ダウンロード後も サーバーにメッセージを残す	チェックを外す

設定変更が完了したら、[OK]をクリックします。

※このマニュアルは、Thunderbird Ver.60.3.2 に準拠して作成されています。